

株式会社 ジャパンビバレッジエコロジー



「リサイクル・プラザ JB」

所 在：さいたま市

構成員：65名

自動販売機専門オペレーターのジャパンビバレッジが2003年にさいたま市に設立した「リサイクル・プラザ JB」では、販売後に回収された飲料空容器の再資源化に取り組む一方、工場見学や出前授業などの環境教育にも力を注いでいます。また、工場見学をした小学生を対象に作文コンクールも実施しています。

実感できる「環境学習」の提供

～今ある資源を未来へ繋ぐ～

受賞の主な取組

・飲料空容器再資源化工場「リサイクル・プラザ JB」の工場見学を受け入れ、専門スタッフがリサイクル工程など資源の大切さの説明を行っています。

(平成24年までに1290件、1万人超の来場者を受け入れ)

・また、当施設を教育資源として有効に活用するため児童・生徒の施設見学を受け入れるとともに、再生された製品などを持参し平成24年までに22校の小学校等で出前授業を実施しています。

取組をはじめたきっかけ

リサイクルの現状を多くの皆様に知っていただき、リサイクルをする上での問題点やご協力いただきたいことなどを多くの皆様に伝えたいと考え、竣工当初より工場見学を積極的に受け入れています。また、見学をした小学生を対象に2011年より実施している作文コンクールは、身の回りにある物・資源の大切さに子ども達自身が気づき、行動に繋げていってほしいと考え、取組を開始いたしました。

これからの展望

リサイクル・プラザ JB を教育資源として最大限に有効活用していくことはもちろん、地域の清掃活動など、皆様と一緒に取り組んでいける活動を検討しています。

持続可能な社会の実現に向けて、地域の皆様とのコミュニケーションを大切にし、これからも着実に取り組んでまいりたいと思います。



「環境学習でクイズに挑戦」



「工場見学」

受賞して

私たちの取組を評価していただき、大変嬉しく思います。

地域の皆様、学校、埼玉県環境部ほか行政の皆様など、これまで大変多くの皆様に支えられ、活動を続けることができました。

これからも皆様の期待にお応えできるよう取り組んでまいります。

ありがとうございました。